

徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの取組状況(平成25年度)

1 生活機能の強化に係る政策分野

■ 医療

① 地域医療の連携（1市2町）

事業名	徳島市民病院との連携強化事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町
事業内容	徳島市民病院を核とした圏域内の自治体病院との医療連携の構築を図るとともに、地域医療向上のため、地域の医療従事者に対する教育と研修に努める。
<p>【平成25年度の取組実績】</p> <p>○紹介患者に対する医療の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島市民病院において連携施設から紹介を受けた患者を治療 【患者数】7人（勝浦病院） <p>○医療従事者への研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携3施設（徳島市民病院、勝浦病院及び上勝診療所）による合同研修会を平成26年2月20日に勝浦病院において実施 ・徳島市民病院の認定看護師を講師として派遣し、勝浦病院及び上勝診療所の看護師等に「緩和ケアへの取り組みについて」の講演と質疑応答を行った。 【参加人数】19人（徳島市2人、勝浦病院14人、上勝町3人） 	

■ 福祉

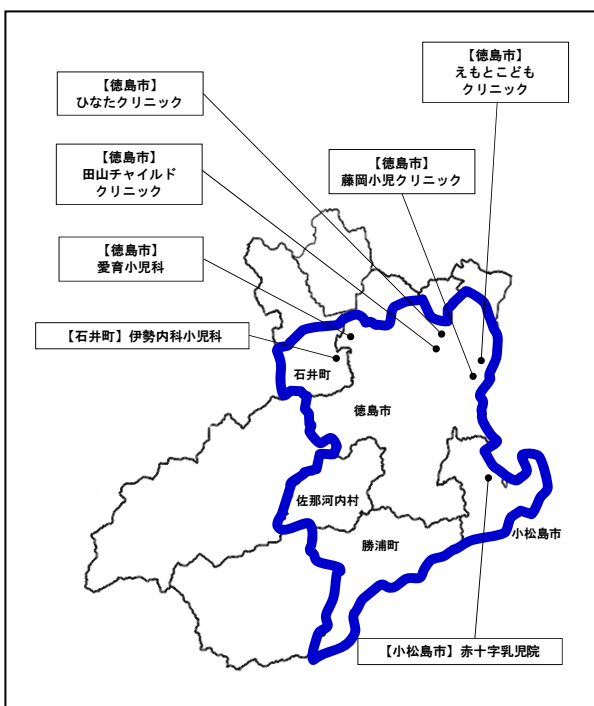
② 子育て環境の充実（2市2町1村）

事業名	病児・病後児保育事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町
事業内容	圏域内住民に対する子育て支援の充実を図るため、連携市町村が実施する病児保育事業について、病児・病後児（おおむね10歳未満の急性期を経過した病中病後の児童）の広域利用を可能にする。
<p>【平成25年度の取組実績】</p> <p>○広報用リーフレットを13,000部作成し、市立・私立保育所及び事業実施施設等で配布</p> <p>○広報紙や各市町村ホームページ等の広報媒体を活用し、引き続き広域化を周知 (次ページに続く)</p>	

【平成25年度の取組実績】（つづき）

○市民サービスの向上を図るため、徳島市での実施施設を拡大

- ① 藤岡小児クリニック
（徳島市昭和町）
- ② 田山チャイルドクリニック
（徳島市北矢三町）
- ③ 愛育小児科
（徳島市国府町）
- ④ えもとこどもクリニック
（徳島市北沖洲3丁目）
- ⑤ ひなたクリニック【平成25年4月～】
（徳島市応神町）
- ⑥ 徳島赤十字乳児院
（小松島市中田町）
- ⑦ 伊勢内科小児科
（石井町石井）



○病児・病後児保育事業の広域利用を拡大するため、「子育て環境の充実」の取組みに関する協定項目を新たに追加する、定住自立圏形成協定の一部を変更する協定（変更協定）を締結
〔徳島市と神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町及び上板町〕
（平成25年12月24日締結、協定適用は平成26年4月1日から）

○病児・病後児保育事業の利用状況（平成26年3月末現在）

	利用者数 （人）	居住地別				
		徳島市民	小松島市民	勝浦町民	佐那河内村民	石井町民
徳島市内5施設	2,531	2,360	72			99
小松島市内1施設	174	56	118			
石井町内1施設	840	191				649
合計	3,545	2,607	190			748

■ 教育

③ 公共施設の広域利用（1市2町）

事業名	圏域内図書館相互利用事業
連携市町村	徳島市・石井町・北島町
事業内容	連携市町村の個人利用に限定した「利用者カード」を発行し、圏域内の連携市町村立公立図書館の相互利用を実施する。

【平成25年度の実績】

○徳島市立図書館及び北島町立図書館の相互利用を実施

○図書館相互利用状況（4月～H26.3月）

（平成26年3月末現在）

	新規登録者 (人)	居住地別		
		徳島市民	北島町民	石井町民
徳島市立図書館	204	—	92	112
北島町立図書館	195	186	—	9
合計	399	186	92	121

○図書館相互利用事業に係る会議の開催（3月25日 徳島市立図書館）

連携市町間で、現状について共通理解を図るとともにスタッフの交流促進のために会議を開催

■ 産業振興

④ 圏域内の観光資源を生かした観光開発、観光誘致（全市町村）

事業名	観光開発・観光誘致事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が有する自然や歴史・文化など、さまざまな観光資源を発掘して魅力向上を図ることで圏域での観光エリアを形成し、宿泊、体験観光、地元食材を生かしたグルメなどの体験観光による長期滞在型観光を実施するとともに、さまざまな観光資源、イベント等の情報発信・PRを一体的に行い、関連産業の拡大や観光消費の活性化を図り、圏域内外での交流人口を拡大する。

【平成25年度の取組実績】

○徳島東部地域体験観光市町村連絡協議会負担金

- ・各市町村の観光情報を集約した圏域内の観光パンフレットを作成し、各種イベントや圏域内外の施設等で配付

ルートマップ 10,000部
 季刊誌4種類 60,000部
 総合パンフレット 10,000部

- ・圏域内の観光スポットを巡るスタンプラリーを実施（10月22日～12月31日）



△スタンプラリーちらし

- ・連携市町村が共同で、「第11回全国ふるさと観光物産展2013」（大阪府豊中市）において県外観光キャンペーンを実施（12月13日～15日）



- ・高速バス（徳島—大阪線）においてラッピング広告（1台）を行うことにより、圏域の魅力を関西圏へ発信し、観光客の誘客を実施



（次ページに続く）

【平成25年度の取組実績】(つづき)

- ホームページ等の電子媒体により圏域の「施設」「食」「文化・歴史」等を情報発信
- 圏域を積極的にPRするため、キャラクターグッズ等の製作を行い、各種イベント等に活用(うちわ 15,000本 他)
- 圏域内親子を対象にしたツアーの開催
 - ①徳島東部地域再発見ツアー(10月14日)[参加者] 14組31人
 - ②勝浦町みかん狩りツアー(11月17日)[参加者] 17組36人
- 県外観光客を対象に、圏域の観光スポットを巡るモニターバスツアー(日帰り)を開催
- 圏域を訪れる観光客への心温かいおもてなしができる「とくしま観光サポーター」の養成講座を開催 [参加者]14人

○広域観光案内ステーション事業

- 徳島駅前の拠点施設において、連携市町村の観光案内、物産販売等を行うとともに積極的な情報発信を実施



○電動スクーター等観光レンタル事業

- 徳島市を訪れる観光客への手軽な移動手段として、電気バイク20台、電動アシスト付自転車52台を徳島駅前等で貸出
- 圏域内において貸出、返却、充電が可能な施設を拡充
- 電動アシスト付自転車を活用した圏域内へのレンタサイクルツアーを実施

⑤ 地域特産品を生かしたブランド化及び地産地消の推進（全市町村）

事業名	特産品ブランド化・地産地消推進事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域内の観光案内や物産販売等を目的とする拠点施設において、農産物加工品等の販売やPRを推進するとともに、「とくしまIPPIN店」認定店の圏域内拡大、「とくしま食材フェア」の共同実施、圏域内の関係団体との交流などについて、圏域全体で連携して取り組む。

【平成25年度の実績】

○農産物魅力発信事業

- ・前年度に引き続き、広域観光案内ステーションにおいて圏域市町村の農産物加工品などを含む特産品を販売
- ・広く認知度向上を図るためのPR用のチラシ（20,000部制作）や、季節ごとの観光情報に特産物情報を盛り込んだ「とくしま旅づくりネット季刊誌」（17,000部制作）を配布
- ・8月、10月、11月、12月に開催したイベントで、上板町、上勝町、北島町の各関係団体等が出店し、特産品を販売

○地産地消推進事業

- ・地元産食材を使ったメニューを提供する「とくしまIPPIN店」について、圏域市町村への拡充を引き続き実施
また、使用している食材等の情報収集及び広報媒体によるPR活動を積極的に実施
- ・「とくしま食材フェア2013」を圏域市町村で共同開催
（11月16日～17日 藍場浜公園）
[来場者] 約27,000人



△ちらし

⑥ 地域資源や企業等の技術を活用した産業の育成（2市5町）

事業名	コミュニティビジネス起業支援事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの普及啓発、コミュニティビジネスに対する起業支援や経営支援等の検討、圏域内連携による起業情報提供（ホームページ等）を行う。

【平成25年度の実績】

○コミュニティビジネスの立ち上げや、起業、独立を目指している人を対象にしたコミュニティビジネス創業セミナーを開催し、セミナー終了後にも起業に関する相談が可能な体制を整備



【セミナーの内容】

- 第1回 8月29日：「夢をカタチに」～地域の課題～から考える
- 第2回 9月5日：Webマーケティング基礎講座
- 第3回 9月12日：コミュニティビジネス創業準備講座、
資金調達方法や設立手続き等の必要事項を学ぼう
- 第4回 9月19日：起業におけるポイントを学ぼう
「ふれあいの里 さかもと（勝浦郡勝浦町）」 視察
- 第5回 9月26日：意見交換・情報収集

【参加者】延べ74人（徳島市・小松島市）

⑦ 圏域内への企業誘致の推進（2市4町）

事業名	企業誘致活動推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・板野町
事業内容	効果的な企業誘致活動ができるよう、徳島県や地元企業とのネットワークを新たに構築し、活用するとともに、新たに立地を求める企業が情報収集し易い環境整備を図るため、企業目線で連携市町村のホームページを整備し、利便性・満足度の向上を図る。

【平成25年度の実績】

- 各自治体の企業誘致HPの相互リンク
- 連携市町優遇制度等情報交換
各市町の取組み状況や優遇制度を情報交換
- 県の企業誘致セミナーへの共同ブース出展への調査研究
企業誘致セミナーに共同でブースを出展できるよう、相互で検討を実施

⑧ 中心市街地の都市機能の充実（全市町村）

事業名	中心市街地都市機能整備事業
連携市町村	全市町村
事業内容	中心市街地のにぎわいや回遊性を高めるため、徳島市の成長戦略の柱である「地域産業の拡大」「都市中心部の魅力の向上」「定住人口の維持拡大」に関連するさまざまな事業を実施し、観光・産業の振興を主とした都市機能の強化を図ることで、人々がいつも訪れ、居住する人々が増え、新たな雇用を生み出していく中心市街地づくりを推進する。

【平成25年度の実績】

○第1回ひょうたん島博覧会の開催

（10月26日・27日）

「川いいね！とくしま。」をブランドメッセージとして、徳島市中心部の「ひょうたん島」を舞台に、ひょうたん島で活動している事業者・NPO等で組織された実行委員会と徳島市の共催により、水辺の魅力を伝える様々なプログラムを開催

- ・ひょうたん島水上パレード
- ・助任川造船所
～ダンボール船「千山丸」進水式！～
- ・LEDの「彩雲」展示
- ・ハンドメイドマーケット 等



△ポスター



⑨ 鳥獣害対策の推進（2市6町1村）

事業名	鳥獣害対策推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・板野町・上板町
事業内容	圏域内の市町村、地区猟友会、農協など関係団体での情報共有を図るとともに、圏域内市町村が連携して広域的に鳥獣害対策を推進する。
<p>【平成25年度の実績】</p> <p>○勝浦町役場（5月16日）、佐那河内村役場（6月6日）、上勝町役場（7月9日）にて、徳島市と各町村の鳥獣被害対策担当者との会合を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市境を接する地域の被害状況、広域連携捕獲の必要性、予算の措置状況、国補の実施状況、今後の鳥獣被害の見通し等について情報交換 	

■ その他

⑩ 環境保全活動の推進（1市8町）

事業名	地球温暖化対策推進事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して地球温暖化対策に取り組むことにより、圏域内の住民、事業者、行政が行う温暖化防止活動の取り組み拡大を図る。
<p>【平成25年度の実績】</p> <p>○ノーマイカーデー、ライトダウンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町でノーマイカーデーを定め、職員に対して啓発を実施 ・ノーマイカーデーでの定時退庁を呼びかけ、一斉消灯を行うとともに、開庁時間内においても不要な照明等の消灯の取り組みを実施 <p>○環境学習の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に連携して作成した「こどもエコチャレンジノート」を活用し、各市町の小学校（計15校）や各種啓発行事など環境学習に活用 <p>○エコアクション21の認証取得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21の普及・認証取得支援の内容についての説明会を開催 ・認証取得支援のためのセミナーを計5回（8月8日、9月11日、10月24日、11月25日、平成26年1月23日）、開催するとともに個別のフォローアップセミナーを1回開催（5事業者が参加） <p>○住宅用太陽光発電の補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用太陽光発電の設置者に対し、設置費用の補助を実施（5万円×218件） 	

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

■ 道路等の交通インフラの整備

⑪ 圏域内外を結ぶ道路網の整備促進等の連携（全市町村）

事業名	圏域道路網整備促進等事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が連携して、圏域内外を結ぶ主要幹線道路等の国・県への共同要望や市町村界に係る市町村道路改良の情報交換を実施する。
【平成25年度の取組】 ○市町村界に係る道路整備推進のための情報交換（全市町村） ・担当者部会での情報交換を実施	

■ 地域内外の住民との交流・移住促進

⑫ 文化・スポーツ交流の推進（2市5町）

業名	スポーツ大会共同開催事業
連携市町村	徳島市・小松島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	圏域内でのニュースポーツの普及・活動支援のため、圏域内市町村が連携して、新たに「徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を共同開催する。

【平成25年度の取組実績】

○「第1回徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を連携市町と共同開催

（6月8日）

- [参加者] ①カローリング 108人
（会場：徳島市立体育館）
②パークゴルフ 57人
（会場：藍住町河川敷運動公園）



ちらし♪



△カローリング



△パークゴルフ

⑬ 就農支援体制の連携強化（2市7町1村）

事業名	就農支援体制連携強化事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内外の就農希望者や意欲ある農業者に対し、農地活用情報・耕作放棄地をデータ化し、情報発信するとともに、耕作放棄地再生利用対策の取組状況の周知や新規就農希望者に対して農業体験事業を共同実施する。

【平成25年度の取組実績】

○市民ファーマー育成事業

- ・前年度に引き続き、受講対象者を東部圏域10市町村に拡大し、従来の事業を継続して実施。[受講者]10人

○連携市町村による就農支援体制連携強化事業を実施

⑭ 移住・長期滞在の推進（2市3町1村）

事業名	移住・長期滞在推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・神山町
事業内容	中心市が持つ都市機能の魅力と、周辺市町村が持つ環境や地域コミュニティなどの農山地の魅力を活用した情報発信方法の研究を行い、徳島県、とくしまふるさと回帰推進協議会及び観光関係団体等と連携して、移住及び長期滞在地としての魅力を都市圏に向け情報発信する。

【平成25年度の実績】

- 移住希望者等に対して広域的なPRを行うことができるよう連携市町村の地域資源に関する情報交換を行うとともに、連携市町村の都市機能及び農山地の魅力向上のために地域性を生かした魅力の再発見、再確認を実施
- 連携市町村による移住・長期滞在推進事業を実施
 - ・「神山町移住交流センター」を運営し、移住支援やワンストップサービスを提供（移住者32人）

■ その他

⑮ 情報システムの共同研究（1市6町）

事業名	情報システム共同研究事業
連携市町村	徳島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して情報システムに関する課題や問題点などについて情報交換し、対応策について協議するとともに、今後の自治体クラウド導入に対するメリット・デメリット、各業務におけるその有効性等についての情報交換や研究を行う。

【平成25年度の実績】

- 情報システム共同研究事業の一環として、被災者支援システムの活用事例を、徳島県主催の「平成25年度第1回公共サービス共同・連携部会（6月28日 徳島県庁）にて紹介を行い、全国の市町村でも導入が進んでいる被災者支援システムの活用事例を共有した。



△活用事例の紹介の様子

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

■ 宣言中心市等における人材の育成

⑯ 圏域内市町村職員の人材育成（全市町村）

事業名	圏域内市町村職員人材育成事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域自治体職員の意識改革と資質の向上を図るため、圏域内市町村が連携して合同研修会を開催する。

【平成25年度の実績】

○徳島市において次の合同研修会を実施した。

①「意識改革講座Ⅱ」実施（7月30日、徳島市役所13階大会議室）

講師：同志社大学政策学部教授 太田肇氏

内容：「職員の“やる気”アップ戦略」

[参加者]151人（うち周辺市町村13人）

②「防災対策講演会」実施（11月18日、徳島市役所13階大会議室）

講師：群馬大学理工学研究院教授 片田敏孝氏

内容：「南海トラフ巨大地震に備える」

[参加者]118人（うち周辺市町村16人）



■ 宣言中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保

⑰ 外部からの人材の確保（全市町村）

事業名	外部人材共同招へい事業
連携市町村	全市町村
事業内容	専門的な知識や経験、実績、新しい発想などに優れた外部の人材を共同招へいして活用することにより、地域資源の発掘、新たな産業振興や人材育成など、各連携分野で専門的見地から助言や支援を求め、圏域の活性化を図る。
<p>【平成25年度の実績】</p> <p>○徳島市において、シティープロモーション活動へのアドバイザーとして外部人材活用を実施</p> <p>○上勝町において、徳島大学が行う「上勝学舎」事業に対して支援を行い、住民・研究者・学生などの参加による地域の課題解決に向けた取り組みを実施</p> <p>○松茂町において、外部人材による職員のメンタルヘルス研修事業を実施</p>	

■ その他

⑱ 圏域内市町村の行政運営機能の強化（全市町村）

事業名	行政運営に関する研究会開催事業
連携市町村	全市町村
事業内容	連携市町村で「行政運営に関する研究会」を開催し、自治体をマネジメントしていく上で共通課題として重要度の高いテーマを研究することにより、自治体運営機能の強化及び圏域自治体間の連携強化を図る。
<p>【平成25年度の実績】</p> <p>○前年度に引き続き、人材育成及び地方分権など自治体をマネジメントしていく上で、共通課題として重要度の高い2テーマについて、関係市町村及び担当課と連携して研究会を開催した。</p> <p>①「指定管理者制度について」の研修会 （7月2日、徳島市役所 13階 第一研修室） 講師：関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科教授 稲沢 克祐 氏 内容：「地方自治体における指定管理者制度の運用実務のポイント」 【参加者】30人（うち周辺市町村 15人）</p> <p>②「未収金対策について」（平成26年1月27日、徳島市役所 13階 第二研修室） 【参加者】28人（うち周辺市町村 22人）</p>	

⑱ 地域づくり活動の育成・支援（全市町村）

事業名	地域づくり活動団体等育成・支援事業
連携市町村	全市町村
事業内容	徳島市市民活力開発センター等において、地域づくり活動に関するセミナー、講座等を開催し、地域住民をけん引できる人材を養成する。また、圏域内外に情報発信し、他のNPO等の団体や個人とのネットワークの構築を図るとともに、行政・企業との協働を推進する。

【平成25年度の取組実績】

○各市町村へのヒアリング及び支援ニーズに合った事業の企画

佐那河内村と神山町において、徳島市のNPO法人及びボランティアグループとの協働事業をサポート

○センター機能の広域利用（会議室・機材貸し出し、情報提供、広報支援など）

センター広報紙及び利用パンフレットを圏域市町村に送付し、カウンターへの設置を依頼



＜市民活力開発センター広報誌

○NPOの相互研鑽の機会を創出（同分野で活躍するNPOの紹介など）

①県内の児童青少年が佐那河内村の地域資源を体感する機会を創出するため、8月16日（金）～18日（日）に伝統文化と音楽を学ぶキャンプを開催
 [参加団体等] 5団体、参加者合計45人

②神山町上角商店街の賑わい創出に向けて、徳島市内の若者のアイデアを活かした企画を実施。11月にプレイベントを実施し、3月に酒蔵見学、川釣り体験等を開催
 [参加団体等] 徳島市内の大学生及び4団体



△佐那河内村での活動の様子

○ 圏域住民への普及啓発等（全市町村）

事業名	定住自立圏構想 PR 事業
連携市町村	全市町村
事業内容	徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの推進にあたり、圏域市町村の住民等に対して、連携事業の取組状況や成果について計画的な広報活動を行う。 (形成協定に規定していないが、包括財政措置の対象経費として認められる取組みである。)

【平成25年度の取組実績】

○定住自立圏構想推進事業

- 市町村広報紙やホームページを通じ、適宜、取組状況などを周知
- 徳島東部地域定住自立圏プレスリリースを毎月1回発行し、報道機関等に配布
- 平成25年10月に徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』第3号を発行10,000部を圏域市町村で配布



◁ 『結ぶ』第3号表紙

- 平成26年2月に徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』第4号を発行し10,000部を圏域市町村で配布

△徳島東部地域定住自立圏ホームページ
(徳島市ホームページ内)